# MENHAN

## 福岡屋台はラーメンだけって、嘘はつかないでーー！！

岡田朋之ゼミ ／ 麺班〈MENHAN〉任務報告書

作戦名　福岡屋台文化継承計画

*福岡　天神　中洲　Fukuoka　Tenjin・Nakasu*

## 01 FIELD RESEARCH 現地調査

| | 作戦内容 |
|---|---|
| 期間 | 2026年7月22～24日 |
| 場所 | 福岡県　天神・中洲 |
| テーマ | 福岡の屋台文化を通じた<br>地域文化の理解と共生の促進 |
| 方法 | 屋台の観察、店主・地元住民・<br>外国人観光客へのインタビュー |

## 02 MISSION 麺班の任務

受け継ぎたい、屋台の魅力。

料理だけではなく、会話・交流

しかし…

初めての屋台での問題

- 注文方法
- 利用時のマナー
- 言語の違い

MISSION ／ 麺班の任務

屋台文化の魅力を伝え、**観光客**と**地域**をつなぐ

## 03 RESULT 調査結果

### どうやら麺だけではない、、、。

**交流の場としての役割**

地元住民にとっては屋台＝観光客が行く場所というイメージが強い
一方、屋台で地元住民と外国人観光客がコミュニケーションを交わす様子も。





**外国人観光客の屋台文化への理解**

言語や利用方法に不安を抱える声や、
文化やマナーへの理解不足から店員が困惑する様子も。

**外国人対応への工夫も**

翻訳機の使用や、外国語にも対応できるスタッフの配置など

## 04 MISSION 制作物（ガイド・リーフレット）




日本語版

英語版




## 05 FINAL REPORT 任務総括

**麺だけじゃない。それが、屋台だ。**

魅力とルールを、多言語ガイドに。

- 文化・交流の魅力
- 利用の流れ
- 利用時のマナー

麺班から、最後の報告。

麺をすすれ。屋台を知れ。


_参考文献

・安村克己（2011）「持続可能な観光の模索と実践」安村克己・堀野正人・遠藤英樹・寺岡伸悟（編著）『よくわかる観光社会学』ミネルヴァ書房、p24-27。



_協力：福岡女学院大学人文学部林田真心子ゼミ